自転車事故防止学習会 講師用マニュアル

(対象:中学生・高校生・一般)



学習DVD:企画・製作・発売元 株式会社 教配

(2024年2月版)

日本コープ共済生活協同組合連合会

学習教材の提供にあたって

生協では、CO·OP共済の普及とともに個人賠償責任保険の普及も進めていますが、近年、高額な賠償につながる自転車事故が多発するようになりました。特に、中・高校生による自転車事故発生件数は減少傾向ではありますが、事故発生率は他の年齢層に比べて高く、被害者が死亡する事故も発生しています。

自転車事故でも被害の大きさにより数千万円の賠償金を支払わなくてはならない場合もありますし、賠償額の多寡にかかわらず子ども達が事故の加害者となってしまうのはたいへん悲しいことです。ちょっとした注意をしておけば、防げた事故もたくさんあります。

そこで、主に中・高校生に向けた自転車事故防止学習用に、この学習教材を 提供いたします。この教材は、自転車事故防止の必要性や他人を巻き込む事故が どんなに大変かを認識することができます。

中学校や高校などの教育の場で、事故防止学習教材としてご活用いただければ幸いです。

学習教材

- *自転車安全運転チェックシート
- *DVD (レンタル):
 - 「一瞬の過ち 失われた未来 女子大学生 ある自転車死亡事故より」(21分) 企画・製作・発売元 株式会社 教配
- *自転車事故防止学習会アンケート

1. 学習会の目的

この学習会の目的は、次の2点です。

- ①自転車事故が、自転車運転者や被害者の生活や健康に重大な影響を与える こと。また加害者となった場合にはさまざまな責任を負うということを認 識する。
- ②自分自身の安全運転度を客観的に確認し、事故防止についての知識を再確認する。

2. 学習会の対象者

学習会は主に中学生・高校生を対象としますが、大学生や子どもをもつ大人の一般の方も対象とすることが可能です。

3. 学習会のタイムテーブル

基本は授業45分を想定しています。「自転車運転安全チェックシート」「D VD」「自転車事故防止学習会アンケート」を合わせてご使用ください。

■学習会のタイムテーブル例(45分)

時間	内容
4分	①「学習の目的・ねらい」を説明
3分	②「自転車運転安全チェックシート」を受講者が回答する
21分	③DVD視聴
8分	④DVDのポイント説明
	講師よりDVDのポイント説明を行うとともに、参加者からのDVD
	視聴の感想、意見交換、事例交流などを行う
5分	⑤「自転車運転安全チェックシート」の採点
	チェックシートの回答を裏面の内容に従って採点する。個人ごとに注
	意点を確認する
4分	⑥学習会のまとめ、自転車事故防止学習会アンケートの記入・回収

- ※時間が不足する場合は「⑥自転車事故防止学習会アンケートの記入・回収」 は省略することも可能です。
- ※学習会に50分程度の時間を確保できる場合は「④DVDのポイント説明」の際に、学習資料として警視庁のパンフレット「自転車の正しい乗り方」等を参加者に配布し、「自転車安全利用五則」の確認や対人賠償保険への加入義務(自治体の条例により異なる)についても説明すると良いでしょう。

<mark>警視庁のパンフレットは</mark>次のURLよりダウンロードできます。

https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kotsu/jikoboshi/bicycle/menu/leaflet.files/ref.pdf

4. 学習会の進め方(学習時間45分程度)

①学習の目的・ねらい 3分

※ゴシック体ー講師が話す内容 明朝体-講義の進め方ポイント

的・ねらい

学 習 会 の 目|最近、自転車に乗っていて、または乗っている人をみて、ヒヤリとした ことはありませんか。(YESの反応を見る)

> 近年、中・高校生による自転車事故の発生率は他の年齢層に比べとても 高く、被害者が死亡する事故も発生しています。

> 被害者が死亡したり後遺障害が残ったりした場合は加害者の賠償額が 数千万円にのぼるような自転車事故も増えています。このため多くの都 道府県では条例で対人賠償保険等への加入が義務づけられています。

> ヒヤリとした体験をしただけで事故になっていないから大丈夫では なく、起こってしまうと取り返しがつかない事態につながる前に、どう したら事故を防ぐことができるか学習していきましょう。

自転車

わたしたちと一最近の健康志向やエコロジーの観点から手軽な乗り物であるのが自転 車です。身近な乗り物である自転車ですが、みなさんは普段どのような 認識で自転車に乗っていますか?

(何人かに回答を促す。)

②自転車安全運転チェックシートへの回答記入 3分

運転チェッ

自 転 車 安 全 | 配布された自転車安全運転チェックシートですが裏面は見ないように してください。

クシート

改めて聞かれても答えにくいかもしれません。まずはみなさんが「普段 どのような意識で自転車を運転しているかを確認するチェックリスト」 を3分程度でやってみましょう。「O」か「×」のどちらかで直感的に 回答してください。

(参加者にチェックシートを記入してもらいます。)

③DVD視聴 21分

DVD視聴	それでは次に、DVDを観てみましょう。
(21分)	
	(チェックリストの記入が全員終了したら、チェックリストの回答を見
	る前にDVDを上映しましょう。回答は後半で行うため、ここでは先に
	進めないように注意してください。)

④DVDのポイント説明 8分

DVDの視聴後に次のポイントを押さえてDVDの振返り・説明するとよいでしょう。下記はその一例です。

DVDのポイント説明が終わったら、参加者からのDVD視聴の感想、意見交換、自転車事故やひやりとした事例の交流などを行いましょう。

DVD	DVDの場面と説明ポイント
の時間	
2分	自転車に乗った小川美咲さんが歩行者の田中純子さんに気が付かず、純子
	さんの直前をスピードを出して通り過ぎる。
	⇒美咲さんは日頃から危険な運転をしていましたね。
5分	田中純子さんが小川美咲さんの母を訪ね、昨日、自転車に乗った美咲さん
	がすごいスピードですれすれで通り過ぎ恐い思いをしたことを伝える。
	帰宅した美咲さんに母がそのことを伝えるが、美咲さんは「自転車で死ん
	じゃうわけない」「大丈夫、気をつけるから」と反論する。
	⇒美咲さんは注意されても危険な運転を改めませんでした。
9分	美咲さんがスマホを見ながら自転車を運転し、歩いていた田中順子さんの
	母、春子さんに気付くのが遅れ衝突してしまう。その夜、春子さんは死亡
	する。
	⇒とうとう美咲さんは死亡事故を起こしてしまった。
10分	美咲さんは警察で取り調べを受ける。
13分	美咲さんは在宅起訴され、大学は退学処分となる。
18分	翌年、美咲さんに執行猶予付きの有罪判決が下る。
	⇒就職が決まり順風満帆だった美咲さんの人生は事故で一変してしまいま
	した。
19分	前方不注意、信号無視、一時不停止・・・、こうしたルール違反、無謀な運転
	による痛ましい自転車事故が後を絶ちません。死亡事故も発生しています。
	自転車を安全に利用するために〜知っていますか自転車のルール〜
	自転車は軽車両「クルマの仲間」
	・車道が原則、歩道は例外、
	・車道は左端を通行、

歩行者優先を第一に

- ・歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行
- ・横断歩道で歩行者が横断しようとしているときは一時停止

守ってほしいこと

- ・前方や周囲の状況を確認しながら運転
- 夜間はライトを点灯
- 信号の遵守
- ・交差点での一時停止と安全確認
- ・「飲酒運転」「二人乗り」「並進」の禁止
- ・スマートフォンや携帯電話を使いながらの運転の禁止
- ・ヘルメット着用の励行
- ・万が一の自転車事故に備え、損害を賠償するための保険への加入
- ⇒自転車を安全に運転するためルールを守ることが必要ですね。
- ⇒また、万が一の事故に備え損害を賠償するため保険に加入することも必要です。

(時間があれば学習資料として警視庁のパンフレット「自転車の正しい乗り方」等を参加者に配布し「自転車安全利用五則」の確認や対人賠償保険への加入義務(自治体の条例により異なる)についても説明すると良いでしょう。)

参考資料 「自転車安全利用五則

- 1. 車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先
- 2. 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3. 夜間はライトを点灯
- 4. 飲酒運転は禁止
- 5. ヘルメットを着用

⑤DVD視聴の感想、意見交換

DVD視聴の 感想、意見交 換。

(何人かに回答を促す)

自転車事故や ひやりとした

事例の交流

⑥「自転車運転安全チェックシート」の採点 5分

度は?

採点のしかた | さて、最初に記入してもらった自転車運転安全チェックシートの採点を あなたの安全 してみましょう。

> 裏面に解答がありますので1間につき10点として最後に合計点数を 計算してください。150点満点は青信号、100~140点は黄信号、 90点以下は赤信号です。不正解だった個所については裏面の解説を確 認してください。

(大人の参加者がいる場合はチェックシートには記載がありませんが 「飲酒運転」も禁止であることをお話しください。)

⑦学習会のまとめとアンケート記入 4分

安全運転

自転車事故を起こした時の悲惨な状況がわかりましたね。何よりも事 故を起こさないことが最大の防衛策です。安全運転を心掛けましょう。

保険加入につ

(中・高校生・一般)

いて

万が一の自転車事故に備え自分が、今どんな保険に加入しているのか ご家族の方に確認してみましょう。

(一般の大人の学習会または保護者同席の場合のみ)

自転車による事故は誰もが被害者にも加害者にもなる可能性があり ます。加害者になった場合は数千万円という高額な賠償金を請求され ることもあり、多くの自治体で対人賠償保険等への加入が義務となっ ています。

この対人賠償保険等ですが、自転車向け保険、PTAや学校が窓口の 保険、個人賠償責任補償特約のある保険や共済など多くの種類があり ます。

生協の共済ではコープ共済に個人賠償責任保険が付帯でき、大学生協 では学生賠償責任保険を取り扱っています。

加入していない方は利用しやすいところに問合せてみましょう。

(ここから全員)

最後にこの授業(学習会)を受けた後の感想をアンケートに記入して ください。お疲れ様でした。

(時間が少ない場合、アンケート記入は省略できます)